

# 「問題を解決するために話し合おう」授業アイデア例（3時／6時）

## 〈本時の目標〉

- ・自分たちの生活から解決したい問題を取り上げ、自分の意見を明確にして、話し合うことができる。

## 〈本時で期待する児童の姿〉

- ・互いの立場や発言の意図を明確にしながらか計画的に話し合いを進めることができる。
- ・話し合いを観察し合い、問題を解決するためのよりよい話し合いの進め方や発言の仕方等について考えることができる。

## 〈アクティブ・ラーニングの視点に立った授業づくりの工夫〉

### 互いの考えのよさを確認する

- ・「話し合いグループ」と「助言グループ」は前後半交替で話し合わせる。
- ・「助言グループ」には、話し合いのよいところや改善するとよくなるなどを付箋に書かせ、「話し合いグループ」に伝えさせる。
- ・話し合いの後、タブレットで撮影した動画と付箋を基に、話し合いの進め方や司会、発言するとき気を付けることについて振り返り、検討させる。

組になったグループで、話し合いの様子を見合い、動画や助言を基に話し合いの仕方を検討する活動を設定しました。



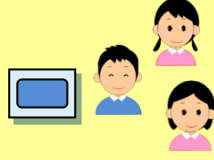
段階	学習活動					
見通す 学習課題の把握	<p>1. 課題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; display: inline-block;">課題：相手の発言の意図を考えながら、自分の意見を伝えよう。</div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;">学習計画表で確認し、活動の見通しを持たせる。</div>					
	<p>2. 議題が異なるグループで組を作る。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 15px; padding: 5px;">AからFの6つのグループは、選択した議題が異なるように組になります。組になったグループで互いの話し合いの様子を見合い、助言し合います。</div> </div> <table border="1" style="margin-left: 20px; text-align: center;"> <tr> <td>A</td> <td>C</td> <td>E</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>D</td> <td>F</td> </tr> </table>	A	C	E	B	D
A	C	E				
B	D	F				
課題解決	<p>3. 組になったグループで、話し合いの様子を見合う。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 15px; padding: 5px;">組になったグループで「話し合いグループ」と「助言グループ」になり、話し合いと助言を前後半交替で行います。</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>〈話し合いグループ〉</p> <p>司会 1人</p> <p>提案者 1人</p> <p>発言者 4人程度</p> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>〈助言グループ〉</p> <p>タブレット撮影 1人</p> <p>助言者 5人程度</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">                 討論会の役割と前時でまとめた討論会の進め方や前時にまとめたノートを確認させる。             </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">                 「司会をするとき」「発言するとき」に気を付けることに着目しながら見合わせる。             </div>					



話し合いを始めます。  
「助言グループ」は、話し合いのよかったところや改善する  
とよくなることを付箋に書きながら見合ひしましょう。

色分けした付箋に  
書かせる。

<話し合いグループ>      <助言グループ>



発言するとき	司会をするとき	
		よい点
		改善点



タブレットで撮影した動画と助言グループからの付箋を基に、「司会をするときに  
気を付けること」「発言するとき気を付けること」について振り返り、よりよい  
話し合いについて考えを伝え合ひましょう。

課題解決

意見を話すとき、理由も分かりやすく話しているのがいいね。

そうですね。それから、意見を話すときには、〇〇さんのように、前の人の意見を受けて発言すると話し合いがつながりますね。



きちんと質問しているね。よく聞いていても分からないときに質問することは大事なことです。

反対するときに、代わりの意見を提案しているところがいいですね。助言の付箋にもそのことが書いてあったよ。

4. グループごとに話し合いについて気付いたことを発表し合ひ、全体で共有する。



司会をするときは、発言を関連付けて整理していくことも大切だという意見が出ました。

発言するとき、友達の考えをよく聞いて、相手の考えと関連させて発言することが大切だという意見が出ました。



司会をするときは、発言に対して質問や意見がないか、全体に対して呼び掛けることが大切だという意見が出ました。

友達の考えを聞いて、大切だと思ったことはノートに書くように助言する。

5. 本時を振り返る。



今日の学習で、分かったことやできるようになったことを振り返りましょう。

振り返りの観点を明確にする。

振り返ったことを2回目の話し合いに生かせるように助言する。

まとめ・振り返り



友達から助言してもらったり、動画で確認したりすることで、自分では気付かなかったことを知ることができました。

話し合いでは、自分の発言の意図を明確に伝えることや相手の発言の意図をよく聞いて話し合うことが大切だと思いました。

